



## 『あたたかい言葉の種を』

校長 狩野 貴紀

今から約3か月前、第十小学校に着任し、初めて子供たちの前で話した日のことを今でも鮮明に覚えています。児童の前に立ち、お辞儀をして顔を上げたその瞬間、子供たちの真っ白な心とまっすぐ眼差しが目に飛び込んできて、思わず体が強張り、緊張しながら話をしました。しかし、そんな緊張をほぐしてくれたのは子供たちでした。こちら話を聞きながら心に向けて聞いてくれ、とても話しやすかったのを思い出します。子供たちには、「相手の話を目と耳と心でしっかり聞くことは、相手を大切にすること。相手を大切にできる人は、自分も大切にされる人になる。」という話をしました。この思いが、これからもずっと子供たちの心に残っていることを願っています。

今回は「話す」ことについて触れたいと思います。着任して以来、子供たちの様子を見ながら感じていることがあります。それは、「言葉の使い方」です。

私たちが日常的に使っている日本語は、世界に数多くある言語の中でも、特に難しい言語の一つだと言われています。「が」と「は」、「に」と「で」といった助詞一つで意味が大きく変わることや、「あげる」「もらう」「くれる」といった授受の表現、さらに尊敬語や謙譲語、丁寧語といった敬語の使い分けなどがあるためです。実際に、このように学校だよりを書いている私自身も、正しい日本語が使えているか不安になることがあります。しかし、この難しい日本語を「正しく、美しく、あたたかく」使うことができれば、とても素敵なことです。

その一方で、最近、子供たちが何気なく使っている言葉の中に、気になるものがあります。「うざい」「きもい」「きえろ」などといった言葉です。これらは、人の心を傷つける冷たい言葉であり、望ましい使い方とは言えません。

「言葉」は「言の葉」とも表されます。「葉」には「多くのもの」「豊かさ」という意味が込められているそうです。日本では古くから、言葉を通して心を伝え合ってきました。大切に、大切に言葉を使ってきた文化があります。

平安時代に編まれた『古今和歌集』には、

『やまとうたは 人の心の種として よろずの言の葉とぞ なれりける』

という歌があります。これは、「言葉は人の心から生まれ、受け取った人の心の中で種となる」という意味です。

私たちが口にする言葉は、自分の心から生まれます。そして、その言葉は相手の心に届き、小さな「種」になります。その種が、相手を傷つけるものになるのか、それとも勇気づけたり、安心させたりするものになるのかは、私たち一人ひとりの心のあり方にかかっています。

第十小学校の子供たちには、正しく、美しく、そしてあたたかい言葉を使える人に育ててほしいと願っています。そのためにも、子供たちを取り巻く大人の言葉も大きな影響を与えます。教職員一同、これからも大切に言葉を使い、子供たちの心に寄り添った指導を行ってまいります。ご家庭でも、日頃何気なく使っている言葉について、ぜひ振り返っていただければ幸いです。

子供たちの心の中に、やさしく、あたたかい言葉の種が育まれるよう、大切に言葉を届けてまいります。



### 八王子市教育情報プラットフォーム『ハプラ』

八王子市では、子供たち一人ひとりに最適な学び場を保証し、生涯にわたり学び続ける環境を整備するために、生涯学習に関する多様な情報を集約した「八王子市教育情報プラットフォーム『ハプラ』」の構築を教育委員会の関係所管が連携して進めています。子供たちの学習用端末から見るができます。ぜひ一度、ご覧ください。

# ＜ 7 月 の 予 定 ＞

1	水	安全指導 縦割り班活動 下校13:10	放	17	金	白樺湖移動教室始(5年)	放
2	木	避難訓練(不審者)10:30	放	18	土	白樺湖移動教室終(5年)	
3	金	移動教室説明会(6年) 保護者会(高) 下校13:35(6年)13:50(5年) 補習タイム	放	19	日		
4	土			20	月	海の日	
5	日			21	火	下校13:35(全)	放
6	月	食育授業週間(3年)トウモロコシ皮むき 下校13:35(全)	放	22	水	下校13:10(全)	放
7	火	下校13:35(全)	放	23	木	全校朝会 水泳指導終 給食終 水曜時程 大掃除 下校13:10(全)	放
8	水	全校朝会 下校13:10(全)	放	24	金	終業式 給食室探検(1年) 下校12:00(全)	
9	木	学校運営協議会	放	25	土	夏季休業日始	
10	金	(月曜日時間割) 事前健診(5年)15:10 縦割り打ち合わせ(放課後)	放	26	日		
11	土			27	月		放 サタ デー
12	日			28	火	学校図書館開放9:00~12:00	放 サタ デー
13	月	水曜時程4時間授業 下校13:10(全)	放	29	水		放 サタ デー
14	火	縦割り班活動 下校14:15(全)	放	30	木		
15	水	児童集会 下校13:10(全)	放	31	金		
16	木		放	※ 放→放課後子ども教室 ※ 予定は変更する場合があります			

## 不登校をテーマとした保護者サロン

教育委員会では不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を実施しています。講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

- 1 対象 市内在住・在学の小・中学生の保護者
- 2 日時 令和8年8月24日(月) 午前10時から午後12時30分
- 3 会場 八王子市若者総合相談センター (八王子市東町3-10 山善ビル4階)
- 4 内容 講演「不登校の子どもたちの義務教育終了後の進路」  
講師 八王子市スクールソーシャルワーカー
- 5 定員 40名(先着順)
- 6 受付開始日 令和8年8月1日(土)  
こちらの2次元コードからお申し込みください。 <https://logoform.jp/form/iapr/1667983>
- 7 その他 会場に駐車スペースはありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。
- 8 問合せ 高尾山学園内 教育指導課登校支援担当 電話:663-3216

